科目ナンバー	ELP-1-004	-ky			科目名		Writ	ten Englis	h II A2		
教員名	藤枝 豊				開講年月	度学期	202	0年度 後期	1	単位数	2
概要	この講義は、 しますが、文 語で表現しま	法の問題 ます。後期	を解くので	はなく、これ	までに学	習して	きたす	英語の知識	を応用し	、自分の考え	えを英
到達目標	読み手を意 文法や語彙				ができる。	,					
「共愛12の力」と	:の対応										
識見		自律する	カ		コミュニ	ケーショ	シカ		問題に対	対応する力	
共生のための知	識	自己を理	解する力	0	伝え合う	う力		0	分析し、	思考する力	0
共生のための態	度	自己を抑	制する力		協働する	5力		0	構想し、	実行するカ	
グローカル・マイ ンド		主体性		0	関係を構	構築する	らカ	0	実践的ス	スキル	0
教授法及び課題 フィードバック方 法	のなく、作業	の経過を見 Cmoodle	見ながら、教 に提出しま	枚員が個別 (こ英文の	チェック	をアト	ドバイスを与	えていき	。一方的な(きます。 メントをつけ	
アクティブラーニ	ング	0	サービス	ラーニング				課題解決型	型学修		0
受講条件 前	提 A2レベル:	対象									
선			, ,	各レポートお			-		o +- +- ===	885/1145/ 1 45	s/± m -+
アセスメントポリ	ライティン: るための「: いきます。 レポートは バックをし	グの授業で 準備」です テーマにそ て返却しま	ですので、§ ので、しっか そった作品を ミす。	英作文の課題を かりと課題を を仕上げて打	題を中心 そ行ってく 是出します	とした宿 ださい。 ナ。また-	宿題 その	が毎回出され の質と量を ライティンク	もとに毎	課題は授業で 回評価を出 改員がフィー mediate- (して ド
アセスメントポリ シー及び評価方え	ライティン: るための「 いきます。 レポートは バックをし 書名: Mes	グの授業で 準備」です テーマにそ で返却しま ssage De nid Yoffe	ですので、す ので、しっか そった作品を ぎす。 livered: Pa	英作文の課題を かりと課題を を仕上げて打	題を中心 そ行ってく 是出します Vriting a	とした宿ださい。 け。また- nd Pre	写題か 宿題 その sent	が毎回出され の質と量を ライティンク ation-Low	もとに毎	回評価を出	して ド
アセスメントポリ シー及び評価方え 教材	ライティン: るための「 いきます。 レポートは バックをし 書名: Mes 著者: Leo 出版社: 南	グの授業で 準備」です テーマにそ て返却しま ssage De nid Yoffe i雲堂 ド・セイン「!	ですので、す ので、しっか そった作品を ミす。 livered: Pa e, Atsushi 英語ライテ	英作文の課題を かりと課題を を仕上げてま aragraph V Chiba, Sho	題を中心 そ行ってく 是出します Vriting a oma Aot	とした宿ださい。 た。また- nd Pre a and /	写題か 宿題 その sent Akira	が毎回出され の質と量を ライティンク ation-Low Morita ための文法	もとに毎 の課題教 ver Inter	回評価を出 数員がフィー mediate- (可読法(第2	して ド (2020)
アセスメントポリシー及び評価方法教材	ライティン: るための「 いきます。 レポートは バックをし 書者: Leo 出版社: 南 プイヴィッ JDHC吉村	グの授業で 準備」です テーマにそ て返却しま ssage De nid Yoffe i雲堂 ド・セイン「!	ですので、す ので、しっか そった作品を ミす。 livered: Pa e, Atsushi 英語ライテ	英作文の課題を かりと課題を を仕上げても aragraph V Chiba, Sho	題を中心 そ行ってく 是出します Vriting a oma Aot	とした宿ださい。 た。また- nd Pre a and /	写題か 宿題 その sent Akira	が毎回出され の質と量を ライティンク ation-Low Morita ための文法	もとに毎 の課題教 ver Inter	回評価を出 数員がフィー mediate- (可読法(第2	して ド (2020)
アセスメントポリ シー及び評価方法 教材 参考図書 内容・スケジュー 1週目	ライティン: るための「: いきます。 レポートは バックを Mes 著者: Leo 出版 ゼイヴィッ JDHC 吉村	グの授業で 準備」です テーマにそ て返却しま ssage De nid Yoffe i雲堂 ド・セインに 対富美子「す	ですので、す ので、しっか そった作品を ミす。 livered: Pa e, Atsushi 英語ライティ 英文ライティ	英作文の課題を かりと課題を を仕上げても aragraph V Chiba, Sho	題を中心 そ行ってく 是出します Vriting a oma Aot	とした宿ださい。 た。また- nd Pre a and /	写題か 宿題 その sent Akira	が毎回出され の質と量を ライティンク ation-Low Morita ための文法	もとに毎 の課題教 ver Inter	回評価を出 数員がフィー mediate- (可読法(第2	して ド (2020)
アセスメントポリ シー及び評価方法 教材 参考図書 内容・スケジュー 1週目 授業学修内容	ライティン: るための「 いきます。 レポートは バックをし 書者: Leo 出版社: 南 プイヴィッ JDHC吉村	グの授業で 準備」です テーマにそ て返却しま ssage De nid Yoffe i雲堂 ド・セインに 対富美子「す	ですので、す ので、しっか そった作品を ミす。 livered: Pa e, Atsushi 英語ライティ 英文ライティ	英作文の課題を かりと課題を を仕上げても aragraph V Chiba, Sho	題を中心 そ行ってく 是出します Vriting a oma Aot	とした宿ださい。 た。また- nd Pre a and /	写題か 宿題 その sent Akira	が毎回出され の質と量を ライティンク ation-Low Morita ための文法	もとに毎 の課題教 ver Inter	回評価を出 数員がフィー mediate- (可読法(第2	して ド (2020)
アセスメントポリ シー及び評価方法 教材 参考図書 内容・スケジュー 1週目 授業学修内 授業外学修内	ライティン: るための「: いきます。 レポートは バックを Mes 著者: Leo 出版 ゼイヴィッ JDHC 吉村	グの授業で 準備」です テーマにそ で返却しま ssage De nid Yoffe 可雲堂 ド・セイン「 言美子「す	ですので、す ので、しった たった作品を さす。 livered: Pa a, Atsushi 英語ライテ 英文ライティ	英作文の課題を かりと課題を を仕上げても aragraph V Chiba, Sho	題を中心 そ行ってく 是出します Vriting a oma Aot	とした宿ださい。 た。また- nd Pre a and /	写題か 宿題 その sent Akira	が毎回出され の質と量を ライティンク ation-Low Morita ための文法	もとに毎 の課題教 ver Inter	回評価を出 数員がフィー mediate- (可読法(第2 導」研究社	して ド (2020)
アセスメントポリ シー及び評価方法 教材 参考図書 内週目 学学の内容 日 授業 学修内 2週目	ライティン: るための「 いきます。 レポートは バックをし 書者: Leo 出版 ゼィッリ JDHC吉村 ル	グの授業で 準備」です テーマにそ Ssage De nid Yoffe i雲堂 ド・セイン「i コ & Syllab	ですので、す ので、しった そった作品を ます。 livered: Pa ら、Atsushi 英語ライティ 英文ライティ	英作文の課題を かりと課題を を仕上げても aragraph V Chiba, Sho	題を中心 そ行ってく 是出します Vriting a oma Aot	とした宿ださい。 た。また- nd Pre a and /	写題か 宿題 その sent Akira	が毎回出され の質と量を ライティンク ation-Low Morita ための文法	をとに毎 or Inter c·語法・f の英文指	回評価を出 数員がフィー mediate- (可読法(第2 導」研究社	して ド (2020)
アセスメントポリシー及び評価方法 教材 参考容・容・スクリカー 1 週 業 学 学 学 修 内容 2 週 目 授 業 学 修 内容 2 週 目	ライティン: るための「 いきます。 レポートは バックをし 書名: Mes 著者: Leo 出版社: 南 デイヴィット JDHC吉村	グの授業で 準備」です テーマにそ Ssage De nid Yoffe i雲堂 ド・セイン「i コ & Syllab	ですので、す ので、しった そった作品を ます。 livered: Pa ら、Atsushi 英語ライティ 英文ライティ	英作文の課題を かりと課題を を仕上げても aragraph V Chiba, Sho	題を中心 そ行ってく 是出します Vriting a oma Aot	とした宿ださい。 た。また- nd Pre a and /	写題か 宿題 その sent Akira	が毎回出され の質と量を ライティンク ation-Low Morita ための文法	をとに毎 or Inter c·語法・f の英文指	回評価を出 数員がフィー mediate- (可読法(第2 導」研究社	して ド (2020)
アセスメントポリシー及び評価方法 教材 参 内 週 選 業 外 内 内 容 円 授 業 外 子 の 日 授 業 外 子 の 内 内 内 内 内 内 内 内 内 内 内 内 内 内 内 内 内 内	ライティン: るための「 いきます。 レポートは バックをし 書者: Leo 出版 ゼィッリ JDHC吉村 ル	グの授業で 準備」です テーマにそ ssage De nid Yoffe is セインに is Syllab ラバスの記 ・対比しよ	ですので、す でので、しっか そった作品を ミす。 livered: Pa e, Atsushi 英語ライティ 英立・	を作文の課題を を仕上げて打 aragraph V Chiba, Sho	題を中心 そ行ってく 是出します Vriting a oma Aot	とした宿ださい。 た。また- nd Pre a and /	写題か 宿題 その sent Akira	が毎回出され の質と量を ライティンク ation-Low Morita ための文法	をとに毎 or Inter c·語法・f の英文指	回評価を出 数員がフィー mediate- (可読法(第2 導」研究社	して ド (2020)
アセスメントポリシー A	ライティン: るための「 いきます。 レポートは バックを Mes 著者: Leo 出版社: 中 ブイヴィッ JDHC吉村 ル Introduction 授業およびシ	グの授業で 準備」です テーマにそ ssage De nid Yoffe is セインに is Syllab ラバスの記 ・対比しよ	ですので、す でので、しっか そった作品を ミす。 livered: Pa e, Atsushi 英語ライティ 英立・	を作文の課題を を仕上げて打 aragraph V Chiba, Sho	題を中心 そ行ってく 是出します Vriting a oma Aot	とした宿ださい。 た。また- nd Pre a and /	写題か 宿題 その sent Akira	が毎回出され の質と量を ライティンク ation-Low Morita ための文法	をとに毎 の課題教 ver Inter ・語法・特 の英 ・時間	回評価を出 数員がフィー mediate- (可読法(第2 導」研究社	して ド (2020)
アセスメントポリシー 教 参 内 週 業 学 外 学 修 内 内 容 1 授 業 外 学 学 修 内 内 容 2 週 業 学 外 学 修 内 容 3 週 業 9 ほ	ライティン: るための「 いきます。 レポートは バックを Mes 著者: Leo 出版社: 中 ブイヴィッ JDHC吉村 ル Introduction 授業およびシ	グの授業で 準備」です テーマにそ で返却 De nid Yoffe i雲堂 ド・セイン「 i & Syllab ラバスの記 ・対比しよ	ですので、すった作品を でった作品を でった作品を でった作品を です。 livered: Pa contract フィティー のus が明	を作文の課題を を仕上げて打 aragraph V Chiba, Sho	題を中心 そ行ってく 是出します Vriting a oma Aot	とした宿ださい。 た。また- nd Pre a and /	写題か 宿題 その sent Akira	が毎回出され の質と量を ライティンク ation-Low Morita ための文法	をとに毎 の課題教 ver Inter ・語法・特 の英 ・時間	回評価を出 数員がフィー mediate- (可読法(第2 導」研究社	して ド (2020)
授業外学修内 容 2週目 授業学修内容 授業外学修内 容 3週目	ライティン: るための「i いきます。 レポートは バックをし 書名: Leo 出版社: 南 デイヴィッパ JDHC吉村 ル Introduction 授業およびシ Unit 8: 比較・	グの授業です デーマにも ssage De nid Yoffe i雲堂 ド・セイン「す n & Syllab ラバスの記 ・対比しよ	ですので、すった作品を でった作品を でった作品を でった作品を でった作品を でった作品を でった作品を でった作品を でった作品を でった作品を でった作品を でった作品を でった作品を でった作品を でった作品を でった作品を でった作品を でったので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつが ので、しつで、しついで、しついで、しついで、しついで、しついで、しついで、しついで	英作文の課 かりと課題を を仕上げて打 aragraph V Chiba, Sho イングルール イングと引用	題を中心 そ行ってく 是出します Vriting a oma Aot	とした宿ださい。 た。また- nd Pre a and /	写題か 宿題 その sent Akira	が毎回出され の質と量を ライティンク ation-Low Morita ための文法	をとに毎 の課題教 ver Inter ・語法・特 の英 ・時間	回評価を出 数員がフィー mediate- (可読法(第2 導」研究社 数 4	して ド (2020)

授業学修内容	Unit 9: 原因と結果を分析しよう		
授業外学修内 容	Cause and effectの学習	時間数	4
5週目		•	
授業学修内容	Unit 9: 原因と結果を分析しよう		
授業外学修内 容	Cause and effectの学習	時間数	5
6週目			
授業学修内容	Unit 10:問題を見つけて解決策を提案しよう	T	ī
授業外学修内 容	Problem-solutionの学習	時間数	4
7週目			
授業学修内容	Unit 10:問題を見つけて解決策を提案しよう		
授業外学修内 容	Problem-solutionの学習	時間数	4
8週目			
授業学修内容	Unit 11: パラグラフからプレゼンテーションへ1	T	1
授業外学修内 容	Paragraph : introductionの学習	時間数	4
9週目			
授業学修内容	Unit 11: パラグラフからプレゼンテーションへ2	T	T
授業外学修内容	Paragraph : bodyの学習	時間数	5
10週目			
授業学修内容	Unit 11: パラグラフからプレゼンテーションへ3	1	1
授業外学修内 容	Paragraph : conclusionの学習	時間数	5
11週目	T		
	Review of paragraph writing	1	I
授業外学修内容	Paragraphライティングのまとめ	時間数	4
12週目	L		
授業学修内容	Project: Unit Presentation (Preparation)	1	
授業外学修内 容	発表準備	時間数	4
13週目	In		
授業学修内容 授業外学修内	Project: Unit Presentation 1 Unit presentation	時間数	4
容 14週目			
授業学修内容	Project: Unit Presentation 2		
授業外学修内容	Unit presentation	時間数	5
15週目	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>
授業学修内容	Review of the class		
授業外学修内容	後期ライティングのまとめ	時間数	5
上記の授業外学	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	65	
その他に必要な		25	
	B B : 202	1	

Number	ELP-1-004-ky		Written English II		
Name	藤枝 豊(Fujieda Yutaka)	Year and S emester	Second semester for 2020	Credits	2
Course O utline	This course helps students to develop a ding vocabulary and learning idiomatic. This course deals with writing the essage of this course is to develop English with the will review some grammatical issues to will write an essay based on the cour o make a presentation in English.	usage. ys of the spec riting skills and s to practice v	ific topics for prop d write English sen vriting English sen	oer sentenco tences acci tences first	es. The purpos urately. Stude . Then, studen